



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和5年11月27日 第8号
小笠原村立小笠原中学校
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ
<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



クリスマスだから 考える

副校長 武田 悠

昨年度まで、私は小学校の教師をしていました。1年生から6年生まで様々な学年を担当しましたが、どの学年でも共通して実践していたのが、毎週の担任からの「おすすめの詩」のプレゼントです。短い詩の音読を通して、言葉のおもしろさや季節感、周囲の人と共に生きる上で大切なことなどを子供たちに感じ取ってほしいと思っていたからです。

そんな数多くの詩の中で、この季節になると、必ずと言っていいほど、どの学年にも渡していた詩があります。それは、阪田寛夫さんの「クリスマスだから」という詩です。

クリスマスだから
阪田 寛夫

クリスマスだから
かんがえる
たくさんたくさんたくさん
かなしんでいる
ひとのこと

それからすこうし
かんがえる
どうしてどうしてどうして
かなしいことが
あるのかな

クリスマスだから
かんがえる
かなしんでいる
ひとのこと

通学する生徒の会話にも、「パーティー」や「プレゼント」といった楽しそうな声が聞こえるようになってきました。多くの生徒にとって、やはりクリスマスは特別なイベントなのでしょう。しかし、豊かな暮らしの裏側では、辛い境遇で生きているたくさんの人々や生物がいることを意識するべき時でもあると感じます。今年を振り返ってみても、2022年から続くウクライナ紛争、10月に勃発したパレスチナ・イスラエル戦争など、心が痛むニュースが連日報道されています。ハワイのマウイ島では大規模な山火事が、トルコ・シリアではM7.8の大地震が起こりました。国内に目を向けても、悲しい事件や事故がありました。自然環境の問題は、何とかしなくてはいけない喫緊の課題があふれています。

こうしたニュースを他人事として漠然と眺めるのではなく、自分事として意識し、「なぜそのようなことが起きているんだろう。」「何が自分にできるだろう」と考えて行動してみる——。この詩はそんなメッセージを私たちに伝えてくれます。一人一人は小さなアクションだったとしても、皆それぞれが一歩踏み出すことで、よりよい社会を作る大きなエネルギーとなります。ご家庭でもぜひ、生徒と一緒に話題にいただければ幸いです。

12月16日(土)には、総合発表会があります。生徒は、1学期、2学期の総合的な学習の時間を通して、自ら設定した課題やテーマについて進んで追究して自分の学びを深めると共に、自分と様々な人々や自然とのつながりを感じ、思いやりの大切さを学んできました。発表会では、そんな一人一人の学びの成果を大いに発揮してくれることでしょう。多くの地域、保護者の皆様のご来場を心からお待ちしています。



ゼロカーボンワークショップ

副校長 武田 悠

小笠原村は、「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までにCO₂排出量実質ゼロを目指しています。現在、村民、事業者、来島者、行政が一体となり、ゼロカーボン実現に取り組んでいくために、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を目指して検討を進めています。

その一環として、10月30日に将来の小笠原を担う中学生が主役のワークショップが、村役場の自然環境課主催で行われました。当日は、有志の中学生の他に、村議会議員の皆様や小笠原の環境事業に関わる皆様も参加し、ゼロカーボンの島を実現するために自分たちができることについて、真剣に議論を重ねました。子供たちは、村の様々な大人の方々と話し合うという貴重な経験を通して、小笠原の未来について自分の考えを深めることができました。



第2学年 職場体験に向けて

2学年 阿部 美羽

今年度は、全17カ所の事業所に生徒を受け入れていただき、職場体験を実施いたします。どの事業所様と打ち合わせをさせていただいても、「島っ子のために」と様々な体験内容をご提案いただいたり、ご助言をいただいたり、この島の温かさを感じております。生徒は現在、職場体験当日に向けて、事業所への「電話連絡」、「事前訪問」、それに伴う履歴書作成や、ビジネスシーンでのマナーについて学んでいます。先日行われた「電話連絡」。仲間と何度もセリフを練習し、いざ本番。電話機を持つ心臓はバクバク。心の準備をして、発信ボタンを押す姿。電話を切った後は、「ああ、緊張した・・・。」脱力と同時に達成感が得られました。大人にとっては日常のことですが、彼らにとっては大きな挑戦であり、普段の学校生活では味わうことのできない学びでした。ご対応いただきました事業所の皆様、大変お忙しい中、本当にありがとうございました。当日も、何卒よろしくお願い申し上げます。



第1学年 キャリア教育「働く人の話を聞く会」 1学年 荻谷 致

11月14日（火）に第2回の働く人の話を聞く会を行いました。今回は広島大学大学院 医系科学研究科地域医療システム学の松本正俊さんとオンラインで接続し、ご講話いただきました。松本さんからは、松本さんのへき地での生活の経験や、その経験からへき地における医療についての問題点や現状をお話いただき、それを改善しようとして作られた「医者になりたいけど経済的な困難を抱える学生に向けての枠組み」についての紹介していただきました。

生徒たちは松本さんの話を聞きながら、将来のために今の学習を頑張ることが自身の将来につながることや、日々の取り組みを見直すことなど、様々なことを考える1時間となりました。

2年生では職場体験もあり、働くことや自分自身の将来、3年生での進路選択に向けて考えていくこととなります。このような機会を、ご家庭で生徒が自身の将来についてどう考えているか話題にするきっかけにいただければと思います。



第3学年 保育実習報告

3学年 高部 みなみ

昨年は感染症の流行のため実施できなかった、保育実習。今年は無事に実施できたことを嬉しく思います。

3年生の家庭科では、1学期から保育分野の学習をし、その集大成として父島保育園にて保育実習を行います。実習では、計画通りにいかななくても幼児の気持ちに寄り添い柔軟に対応していくことや、同じ年齢の幼児でも個人差があることを学びました。また、3年生が事前に製作したおもちゃで園児が楽しそうに遊んでいる姿を見て、生徒たちは、幼児とのふれあいの楽しさと喜びを知ることができていました。帰り道では、「幼児たちと本気で遊んで楽しかった!」「保育園の時は大きく感じたプールが小さく感じた!」「おもちゃで遊んでもらえてうれしかった!」「〇〇先生と会うのが懐かしかった」等の感想が飛び交っていました。生徒自身が「子どもの愛おしさ」と「自分がここまで育つための多くの人の支え」を感じることができ、保育実習は大変意味のあるものだったと感じています。

保育は、教育の原点。「島全体で子どもを育てる意識」が高いこの島での保育実習の経験は、生徒の財産になると感じます。このような貴重な経験をさせていただいた父島保育園の藤崎園長先生をはじめ職員のみなさま、園児の保護者の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



さわやかな香りの「島レモンゼリー」



養護教諭 小河 光子

今年度の補食給食が、11月10日（金）に実施されました。補食給食の目的は、「島に住む子ども達の食育の一環として、同じ空間で同じ食材を食べる楽しみを味わう」「地域食材を使用したものを食する機会を通じ、地域の食文化や伝統、自然の恵みに対する理解や関心を深める」ものです。

今回は、島レモンの果肉、果汁を使用した「島レモンゼリー」でした。小笠原で栽培されているレモンは、戦前にミクロネシアのテナン島から八丈島を経て、導入されたといわれています。マイヤーレモン的一种で、菊池レモンという別名もあります。さわやかな香りが特徴的で、皮が緑色のうちから食べられること、一般的なレモンに比べて大きく、丸に近い形で果肉が甘く果汁が多いことも特徴です。

生徒は口に運んだときの、さわやかな香りを味わいながら、笑みがこぼれていました。2学期は1回のみとなりますが、3学期以降も提供される予定です。



12月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
				1 安全指導 自転車安全点検 父母交流(1年)	2 PTA ども餅つき 大会	3
4 職場体験(2年)① 三者面談(始)	5 職場体験(2年)②	6 芝生の日 職場体験(2年)③ 小中高合同地域学校 保健委員会講演会	7 食育講話	8 避難訓練	9	10
11 学校朝礼	12	13 新入生保護者説明会 おが中寺子屋(放課後学習)	14 SC勤務日	15 三者面談(終)	16 総合発表会 (4時間授業)	17 ESAT-J 予備日
18 振替休業日	19 平交交流学習(2年)	20 芝生の日 お弁当の日	21 SC勤務日 性教育の授業(3年生) 父母・高円寺学園交流学習 (2年生)	22	23	24
25 終業式・大掃除 全体学活	26 冬季休業日始	27	28	29	30	31

※12月28日(水)～1月3日(日)の期間は、土曜・日曜及び年末年始の休日になり、学校には日直等の教職員はいません。ご了承ください。

※【3学期当初の予定】1月9日(火)…始業式 1月10日(水)…自転車安全点検 1月16日(火)…百人一首大会

12月の お知らせ

PTA ども餅つき大会

4年ぶりに「PTA餅つき大会」が開催されます。大きい杵のつき手や配膳等のお手伝いのご協力をいただきます。保護者の皆様、ありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【期日】12月2日(土) (雨天時は体育館にて実施)

【時間・グループ分け】

午前 10:00～ 小学1・6年、中学3年

午前 11:00～ 小学2・5年、中学2年

午後 0:00～ 小学3・4年、中学1年

【場所】小笠原小学校職員玄関前

おが中寺子屋

本校では、毎週水曜日の放課後に基礎学力の向上を目指すための放課後学習室(おが中寺子屋)を先月より実施しています。今までの学習に立ち戻ったり、授業の予習や復習、提出課題等の取り組みを行ったりしながら、学習習慣の定着を図っています。12月の実施日は次の通りです。

【日時】12月13日(水)

午後 2:40～4:00 まで

【場所】視聴覚室

総合発表会

今年度の総合発表会を次の通り実施します。多くの保護者・地域の皆様のご来校を心よりお待ちしております。

【期日】12月16日(土)

【時間】1年発表 午前 8:35～9:20

2年発表 午前 9:30～10:20

3年発表 午前 10:30～11:15

【場所】小笠原小中学校体育館

性教育の授業

昨今の社会的背景を踏まえ、下記のとおり、産婦人科医を講師とした授業を実施することとしました。本授業は、教科「保健体育(保健分野)」において、性感染症予防の観点から、本来高等学校で取り扱う内容である「避妊法」「人工妊娠中絶」等を取り上げ、発展的な学習として実施します。

【日時】12月21日(木)6校時

午後 2:15～3:05 まで

【場所】3年1組教室